

財 産 目 録

2024年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	398,022
普通預金	普通預金		
	三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	469,970,461
	みずほ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	2,263,673
	楽天銀行	運転資金として	4,581,724
	北洋銀行北七条支店	運転資金として	419,559
	ゆうちょ銀行泉向陽台支店	運転資金として	650,804
	みずほ銀行方南町支店	運転資金として	303,122
	三菱UFJ銀行刈谷支店	運転資金として	21,282,872
	三菱UFJ銀行心齋橋支店	運転資金として	1,546,575
	西日本シティ銀行箱崎支店	運転資金として	462,362
定期預金	三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	3,205,001
	みずほ銀行市ヶ谷支店	運転資金として	12,487,200
振替貯金	ゆうちょ銀行麹町支店	運転資金として	22,237,695
在庫品	(公社)自動車技術会、(株)若洲	頒布用刊行物	26,980,615
未収入金	環境省他	2023年度受託事業の未回収分等	39,620,167
前払費用	東京キャビネット(株)他	2024年4月分賃借料等	25,317,235
仮払金		職員通勤交通費他	131,530
流動資産合計			631,858,617
(固定資産)			
特定資産			
役員退職慰労引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	役員の退職給付に備えるため管理されている預金	10,228,999
退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店他	職員の退職給付に備えるため管理されている預金	197,324,411
固定資産減価償却積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	造作等の取替に備えるため管理されている預金	35,000,000
国際会議開催積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	国際会議の開催に備えるため管理されている預金	19,360,000
自動車技術会賞積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	研究の奨励および研究業績の表彰事業のため管理されている預金	31,500,000
技術者育成事業積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部	技術者育成事業のため管理されている預金	20,000,000
学生・ユース活動助成積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	学生および若手技術者の国際会議派遣のため管理されている預金	11,197,000
全日本学生フォーミュラ積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部他	全日本学生フォーミュラ大会運営のため管理されている預金	70,050,000
技術体験推進活動積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店他	小学生向け自動車技術に関するものづくり体験イベント運営のため管理されている預金	47,000,000
情報セキュリティ積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部	Web・文献データベース等の構築・改修に備えるため管理されている預金	33,000,000
規格事業積立資産	定期預金 三井住友信託銀行本店営業部	規格作成事業における、新規規格票作成、既存規格票改定に備えるため管理されている預金	33,400,000
研究調査事業積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店他	技術会議、共同研究センター参加委員会による研究調査事業のため管理されている預金	32,000,000
支部活動積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行市ヶ谷支店	6支部の活動を支援するため管理されている預金	13,006,000
出版資金積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店他	新規刊行物の発刊、既存刊行物増刷に備えるため管理されている預金	69,020,000
別途積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店他	主に職員の退職給付功労金に備えるため管理されている預金	57,870,000
会員情報プラットフォーム構築積立資産	定期預金 みずほ銀行市ヶ谷支店	顧客管理・文献情報検索等の統合システム構築のために管理されている預金	27,512,800
その他固定資産			
造作減価償却累計額	東京都千代田区五番町10-2 他	会議室・執務スペースの造作及び造作除去費用	42,996,497 △ 37,722,432
什器備品減価償却累計額	東京都千代田区五番町10-2 他	業務に必要なOA機器等	17,519,787 △ 14,236,344
学生フォーミュラ計測機器	東京都千代田区五番町10-2	学生フォーミュラ大会参加チームの走行管理の為に機器 公益目的保有財産として学生フォーミュラ事業に使用している (期末帳簿価額1円)	2,320,000
減価償却累計額			△ 2,319,999
SQL Server	東京都千代田区五番町10-2	請求書発行のためのシステム 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に属するイベント等の請求書発行の為に使用している (期末帳簿価額57,787円) 12%は公益目的事業に必要な収益事業等に属するイベント等の請求書発行の為に使用している (期末帳簿価額7,880円)	65,667
文献・情報検索システム	東京都千代田区五番町10-2	文献等の検索、閲覧、販売の為にシステム 公益目的保有財産として公益目的事業における文献等の検索、閲覧、販売の為に使用している (期末帳簿価額8,728,596円)	8,728,596

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
申請書類承認システム	東京都千代田区五番町10-2	事務局内部の申請書類の承認のためのシステム 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に属する申請書類の承認の為に使用している (期末帳簿価額467,207円) 7%は公益目的事業に必要な収益事業等に属する申請書類の承認の為に使用している (期末帳簿価額37,164円) 5%は公益目的事業に必要な法人管理活動に属する申請書類の承認の為に使用している (期末帳簿価額26,546円)	530,917
UnitBase	東京都千代田区五番町10-2	学生フォーミュラの大会参加チーム及び選手の情報処理のためのシステム (期末帳簿価額1,452,500円)	1,452,500
会員情報プラットフォーム (2022年度構築)	東京都千代田区五番町10-2	会員及びステークホルダーへ技術情報等を発信する為のシステム 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に属する技術情報等の配信の為に使用している (期末帳簿価額52,844,431円) 12%は公益目的事業に必要な収益事業等に属する技術情報等の配信の為に使用している (期末帳簿価額7,206,059円)	60,050,490
会員情報プラットフォーム (2023年度構築)	東京都千代田区五番町10-2	会員及びステークホルダーへ技術情報等を発信する為のシステム 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に属する技術情報等の配信の為に使用している (期末帳簿価額48,308,964円) 12%は公益目的事業に必要な収益事業等に属する技術情報等の配信の為に使用している (期末帳簿価額6,587,586円)	54,896,550
前払年金費用			42,365
差入保証金	東京キャピタルマネジメント(株)	五番町センタービル4階及び5階保証金 使用割合により下記の通り按分している 88%は公益目的保有財産として公益目的事業に使用している (期末帳簿価額27,213,120円) 7%は公益目的事業に必要な収益事業等の用に供する財産として収益事業等に使用している (期末帳簿価額2,164,680円) 5%は公益目的事業に必要な法人管理活動の用に供する財産として管理業務に使用している (期末帳簿価額1,546,200円)	30,924,000
	東京キャピタルマネジメント(株) (株)エグゼクティブ	五番町センタービル2階保証金 7トランス・スカイ川谷保証金	3,219,052 3,504,796
固定資産合計			879,441,652
資産合計			1,511,300,269
(流動負債)			
未払金	(株)アイビーキューブ他	会員情報プラットフォーム個人認証構築/システム運営委託費等	75,034,555
未払法人税等	国税庁等		6,372,900
未払消費税等	国税庁等		16,492,800
前受金	学生フォーミュラ大会参加校他	2024年8月開催 学生フォーミュラ大会へのエントリー金等	41,931,309
預り金	国税庁他	会員会費預り金及び職員源泉所得税等	8,187,327
賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払に備えたもの	42,611,000
流動負債合計			190,629,891
(固定負債)			
役員退職慰労引当金	役員に対するもの	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	10,228,999
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	197,324,411
資産除去債務		会議室・執務スペース造作の除去見積額	15,078,145
固定負債合計			222,631,555
負債合計			413,261,446
正味財産			1,098,038,823

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

在庫品の評価基準は原価法、評価方法は総平均法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法によっている。

無形固定資産・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

① 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、規則に基づく期末要支給額を計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（退職給付に係る期末自己都合要支給額）及び年金資産に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。なお、当事業年度末において認識すべき年金資産が退職給付債務の額を超過する場合には、前払年金費用としてその他固定資産に計上している。

③ 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税抜き方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職慰労引当資産	8,500,154	1,728,845	0	10,228,999
退職給付引当資産	179,499,511	18,212,100	387,200	197,324,411
固定資産減価償却積立資産	35,000,000	0	0	35,000,000
国際会議開催積立資産	19,360,000	0	0	19,360,000
自動車技術会賞積立資産	31,500,000	0	0	31,500,000
技術者育成事業積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
学生・ユース活動助成積立資産	11,197,000	0	0	11,197,000
全日本学生フォーミュラ積立資産	70,050,000	0	0	70,050,000
技術体験推進活動積立資産	47,000,000	0	0	47,000,000
情報サービス積立資産	33,000,000	0	0	33,000,000
規格事業積立資産	33,400,000	0	0	33,400,000
研究調査事業積立資産	32,000,000	0	0	32,000,000
支部活動積立資産	13,006,000	0	0	13,006,000
出版資金積立資産	69,020,000	0	0	69,020,000
別途積立資産	57,870,000	0	0	57,870,000
会員情報プラットフォーム構築積立資産	83,339,800	0	55,827,000	27,512,800
合計	743,742,465	19,940,945	56,214,200	707,469,210

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
役員退職慰労引当資産	10,228,999	-	-	(10,228,999)
退職給付引当資産	197,324,411	-	-	(197,324,411)
固定資産減価償却積立資産	35,000,000	-	(35,000,000)	-
国際会議開催積立資産	19,360,000	-	(19,360,000)	-
自動車技術会賞積立資産	31,500,000	-	(31,500,000)	-
技術者育成事業積立資産	20,000,000	-	(20,000,000)	-
学生・ユース活動助成積立資産	11,197,000	-	(11,197,000)	-
全日本学生フォーミュラ積立資産	70,050,000	-	(70,050,000)	-
技術体験推進活動積立資産	47,000,000	-	(47,000,000)	-
情報サービス積立資産	33,000,000	-	(33,000,000)	-
規格事業積立資産	33,400,000	-	(33,400,000)	-
研究調査事業積立資産	32,000,000	-	(32,000,000)	-
支部活動積立資産	13,006,000	-	(13,006,000)	-
出版資金積立資産	69,020,000	-	(69,020,000)	-
別途積立資産	57,870,000	-	(57,870,000)	-
会員情報プラットフォーム構築積立資産	27,512,800	-	(27,512,800)	-
合計	707,469,210	-	(499,915,800)	(207,553,410)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取補助金	愛知県	0	21,769,365	21,769,365	0	-
受取補助金	(公財)静岡県産業振興財団	0	3,177,000	3,177,000	0	-
受取補助金	(一社)日本自動車工業会	0	3,000,000	3,000,000	0	-
受取補助金	(一社)日本自動車工業会	0	2,800,000	2,800,000	0	-
受取補助金	(一社)日本自動車工業会	0	2,500,000	2,500,000	0	-
受取補助金	石川県	0	1,166,000	1,166,000	0	-
受取補助金	金沢市	0	860,000	860,000	0	-
受取補助金	(公財)横浜観光コンベンションビューロー	0	500,000	500,000	0	-
受取補助金	(公財)スズキ財団	0	400,000	400,000	0	-
受取補助金	(公財)京都文化交流コンベンションビューロー	0	300,000	300,000	0	-
	合計	0	36,472,365	36,472,365	0	

5. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、積立型、非積立型の確定給付制度を採用している。

確定給付企業年金制度(積立型である。)では、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給する。退職一時金制度(非積立型である。)では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給する。

当法人が有する確定給付企業年金制度及び退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

(2) 簡便法を適用した確定給付制度

① 簡便法を適用した制度の、退職給付に係る負債の期首残高と期末残高の調整表

(単位：円)

期首における退職給付に係る負債	179,499,511
退職給付費用	24,477,735
退職給付の支払額	△ 387,200
制度への拠出金	△ 6,308,000
期末における退職給付に係る負債	197,282,046

② 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付に係る資産及び退職給付引当金の調整表

(単位：円)

積立型制度の退職給付債務	37,136,704
年金資産	△ 37,179,069
非積立型制度の退職給付債務	197,324,411
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	197,282,046

退職給付引当金	197,324,411
前払年金費用	△ 42,365
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	197,282,046

③ 退職給付に関連する損益

(単位：円)

簡便法で計算した退職給付費用	24,477,735
----------------	------------

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産については、『財務諸表に対する注記』第3項に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	40,036,000	42,611,000	40,036,000	0	42,611,000
役員退職慰労引当金	8,500,154	1,728,845	0	0	10,228,999
退職給付引当金	179,499,511	18,212,100	387,200	0	197,324,411